

第55回札幌矯正管区教誨師研修大会

- 1 実施年月日 令和元年6月6日(木)～7日(金)
- 2 会 場 岩見沢市 北海道グリーンランドホテルサンプラザ
- 3 参加者 教誨師 77名 矯正施設関係者 43名 その他関係者 7名
計 127名
- 4 主 題 「安らぎの心を求めて」
副 題 「心に燈(ともしび)をともす為に」

5 講 演

北里学園大学社会福祉学部

教授 田 辺 等 氏

「精神科臨床とスピリチュリティ」

～心の癒しと心の成長～



6 研究発表会

旭川刑務所教誨師会 阿 部 眞 猛

「生きるという積極性について～祈り・願いと実行～」

帯広刑務所・帯広少年院教誨師会 織 田 秀 道

「心の平安～いま、ここの坐禅～」

月形学園教誨師会 橘 宝 召

「春の雪、そして、心を聴く」

7 研修成果

教誨師して必要な幅広い知識の蓄積及び技術の向上を図るための研修大会において、各施設教誨師会が若年者をはじめとする所属教誨師に対し、研修への積極的な参加を促したこともあり、年々、参加者が増加し、本年度は、当管区教誨師連盟に所属する教誨師の半数を超える出席率であったことから、教誨師



一人ひとりが自己研鑽に努める姿勢の変化が認められ、これも研修大会の成果の一つある。また、様々な特性を抱える被収容者に対し、心に訴えかける教育や指導が求められる中、参加者全員が宗教教誨の役割や今後の活動について再確認し、共通の理解を得ることができたことが最大の成果である。